

Takata

こうほうりくぜんたかた



8

AUGUST 2026

No.1216

RIKUZENTAKATA

特集

市内の小学生がSUPに挑戦！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



陸前高田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入している皆さんへ

8月から「医療費の自己負担限度額」が変わります



国の制度改正により、医療技術の進歩や高齢化に伴う医療費の増加を踏まえ、将来にわたり安心して医療を受けられる制度を維持するため、医療費(高額療養費)の自己負担限度額が令和8年8月と令和9年8月に段階的に見直されます。

◆高額療養費とは

同一月内に支払う医療費が、自己負担限度額を超えたときは、超えた分が「高額療養費」として支給されます。自己負担限度額は、年齢と所得によって定められています。

◆窓口での支払いを自己負担限度額までにするには

次の①～③のいずれかを医療機関などの窓口で提示する必要があります。

①マイナ保険証②限度額適用認定証(国民健康保険に加入している人)③限度区分を記載した後期高齢者医療保険資格確認書

【令和8年8月1日～令和9年7月31日までの自己負担限度額】 ※1

◆70歳未満

適用区分	所得区分	自己負担限度額(月)		自己負担限度額(年)
		外来+入院(世帯単位)	多数回該当※2	
ア	所得901万円超	270,300円 + (医療費 - 901,000円) × 1%	140,100円	168万円
イ	所得600万円超 901万円以下	179,100円 + (医療費 - 597,000円) × 1%	93,000円	111万円
ウ	所得210万円超 600万円以下	85,800円 + (医療費 - 286,000円) × 1%	44,400円	53万円
エ	所得210万円以下	61,500円	44,400円	53万円※3
オ	市民税非課税	36,900円	24,600円	29万円

◆70歳以上

適用区分	所得区分	自己負担限度額(月)		自己負担限度額(年)
		外来+入院(世帯単位)	多数回該当※2	
現役並みⅢ	課税所得690万円以上	270,300円 + (総医療費 - 901,000円) × 1%	140,100円	168万円
現役並みⅡ	課税所得380万円以上	179,100円 + (総医療費 - 597,000円) × 1%	93,000円	111万円
現役並みⅠ	課税所得145万円以上	85,800円 + (総医療費 - 286,000円) × 1%	44,400円	53万円
一般Ⅰ・Ⅱ	課税所得145万円未満	61,500円	44,400円	53万円※3
低所得者Ⅱ	市民税非課税	25,700円	24,600円	29万円
低所得者Ⅰ	市民税非課税(年金収入82.65万円以下など)	15,700円	—	18万円

※1 令和9年8月からの自己負担限度額は、決定次第お知らせします。

※2 直近12カ月間に、3回以上高額療養費に該当した場合の4回目以降の自己負担限度額です。

※3 一部、41万円となる場合があります。

問い合わせ先

市役所市民課国保年金係

国民健康保険(医療費)について(内線137)
後期高齢者医療制度について(内線138)

市内の小学生がSUPに挑戦!

市内5つの小学校を対象としたSUP(サップ)の体験회가、7月3日(金)から22日(水)にかけて市内の海水浴場で行われました。

救命胴衣を着用した児童たちは、パドルの使い方やボードから落ちたときの対処法などを教わり、上手に海上を進んでいきました。

グループ対抗のリレーでは、児童たちが元気いっっぱいな声で応援し、白熱した盛り上がりを見せていました。

広田海水浴場では、海水浴場開設期間以外でもSUPが楽しめますので、興味のある人はぜひお越しください。

THE BULE SUP
公式ホームページ



THE BULE SUP
公式Instagram



上野莉子さん(小友小5年)

あまり海に来たことはなかったけど、今日は楽しかった。初めてのSUPはバランスを取るのが難しかったけど、優しく教えてもらって最後には上手に乗れました。



佐藤聖宏さん(広田小5年)

初めてのSUPは、ボードの上に立ったりパドルを漕いだりするのが大変だったけど楽しかった。海水浴場が開設されたら、また遊びに来たいです。



リチウムイオン電池・バッテリーの廃棄方法について



近年、スマートフォンやモバイルバッテリーに使われているリチウムイオン電池（バッテリー）による火災事故が全国で頻発しています。

市内では幸い大きな事故は発生していませんが、市清掃センターでもリチウムイオン電池が原因と思われる発煙・発火や小規模な爆発が発生しています。気温が高くなる夏場は、ごみ収集車の中や不燃物破砕機での圧縮・衝撃によって熱を帯びやすく、発火・爆発の危険性が一段と高まる時期です。（強い圧力がかかると、一瞬で激しく発火し、火災につながる恐れがあります。）

収集作業員の安全の確保と収集車や清掃センターでの火災を防ぐため、リチウムイオン電池を排出するときはくれぐれも注意してください。

●安全な排出方法

不要になったリチウムイオン電池や小型家電は、小型家電回収ボックスに排出してください。

◆設置場所：市役所 1 階、市清掃センター

◆排出の際の注意

- ・リチウムイオン電池のバッテリーはなるべく使い切った状態で持ち込んでください。
- ・リチウムイオン電池単体で排出するときは、ショートによる発火を防ぐため、電極部（金属端子やプラス極とマイナス極）にセロハンテープやビニールテープを貼ってから排出してください。

◆対象製品

スマートフォン、モバイルバッテリー、電動歯ブラシ、電気シェーバー、ハンディファン（携帯扇風機）、コードレス掃除機 など

※過熱式タバコは小型家電の回収対象物ではありません。

排出する時は右の画像の赤枠内の回収缶に排出してください。

小さな電池ひとつが、重大な事故を引き起こす原因になります。

安心・安全な街づくりのため、皆さんの正しい分別へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



爆発・発火した
リチウムイオン電池



問い合わせ先 市役所まちづくり推進課生活環境係（内線 122・123）

色鮮やかな山車と音色をまちなかで

七夕まつりの山車展示とお囃子披露



高田町うごく七夕まつり実行委員会では、七夕まつり当日以降もまつりの魅力や雰囲気を感じてもらえるよう、次のとおり山車の展示とお囃子を披露します。

11 日（火・祝）には、気仙町けんか七夕、15 日（土）には、下矢作灯籠七夕のお囃子も披露されますので、ぜひご覧ください。

◆展示期間：8 月 8 日（土）～15 日（土） ◆場所：アバッセたかた前駐車場

◆山車展示：大町、鳴石、和野祭組 ※15 日は大町祭組のみ

◆お囃子披露スケジュール

日 時	8 日（土）	9 日（日）	10 日（月）	11 日（火・祝）	12 日（水）	13 日（木）	14 日（金）	15 日（土）
	午後 7 時～8 時							
参加祭組 （予定）	大町 川原 長砂	荒町 鳴石 和野	大石 大町 長砂	けんか七夕 （気仙町）	荒町 大石 和野	荒町 川原 鳴石	大石 鳴石 和野	大町 灯籠七夕 （下矢作）

◆その他

- ・駐車場の一部を使用するため、観覧の際は車などにご注意ください。
- ・山車に無断で登ったり、太鼓を叩くことはご遠慮ください。
- ・荒天の場合、お囃子を中止することがあります。

問い合わせ先 高田町うごく七夕実行委員会 ☎ 0192 (55) 3300

モビタの運行内容が新しくなります



グリーンスローモビリティ（モビタ）は、9 月から平日便の運行内容が新しくなります。今泉・中田循環線の時刻・運行曜日・停留所を見直すほか、新たに栃ヶ沢循環線を運行します。

平日便の運行内容（変更後）

	運行ルート・停留所	運行曜日・便数
【新設】 栃ヶ沢循環線	陸前高田駅～栃ヶ沢集会所前～ＪＲ栃ヶ沢公園駅～鳴石ストア前～アバッセたかた～陸前高田駅～イオン陸前高田店～陸前高田駅 ※運行ルート上にある栃ヶ沢アパートの外周と陸前高田郵便局～まちなか公園はフリー乗降とします。	毎週月・金曜日 午前、午後各 1 便 （初日運行日） 9 月 4 日（金）
今泉循環線	陸前高田駅～今泉団地～龍泉寺前～三本松公園～今泉コミセン～旧吉田家住宅主屋前～アバッセたかた～イオン陸前高田店～陸前高田駅 ※運行ルート上にあるカモシー裏手の「けんか七夕通り」と陸前高田郵便局～まちなか公園はフリー乗降とします。	毎週火・金曜日 午前、午後各 1 便 （初日運行日） 9 月 1 日（火）
中田循環線	陸前高田駅～中田団地～イオン陸前高田店～中田団地～市役所～下和野団地～アバッセたかた～陸前高田駅	

※フリー乗降の区間では、乗り降りしたい人は手を挙げてモビタを止めてください。

●【新設】栃ヶ沢循環線

停留所	第 1 便	第 2 便
陸前高田駅	9:20	12:40
栃ヶ沢集会所前	9:34	12:54
ＪＲ栃ヶ沢公園駅	9:39	12:59
鳴石ストア前	9:47	13:07
アバッセたかた	9:56	13:16
陸前高田駅	10:00	13:20
イオン陸前高田店	10:13	13:33
陸前高田駅	着	10:26 13:46
	発	11:16 14:36
イオン陸前高田店	11:29	14:49
陸前高田駅	11:42	15:02
アバッセたかた	11:48	15:08
鳴石ストア前	11:59	15:19
栃ヶ沢集会所前	12:07	15:27
ＪＲ栃ヶ沢公園駅	12:12	15:32
陸前高田駅	12:22	15:42

●今泉循環線

停留所	第 1 便	第 2 便
陸前高田駅	9:20	12:45
今泉団地	9:32	12:57
龍泉寺前	9:38	13:03
三本松公園	9:40	13:05
今泉コミセン	9:45	13:10
旧吉田家住宅主屋前	9:48	13:13
アバッセたかた	9:58	13:23
イオン陸前高田店	10:11	13:36
陸前高田駅	着	10:24 13:49
	発	11:14 14:39
イオン陸前高田店	11:27	14:52
アバッセたかた	11:42	15:07
今泉団地	11:53	15:18
龍泉寺前	11:59	15:24
三本松公園	12:01	15:26
今泉コミセン	12:05	15:30
旧吉田家住宅主屋前	12:08	15:33
陸前高田駅	12:18	15:43

●中田循環線

停留所	第 1 便	第 2 便
陸前高田駅	9:30	12:50
中田団地	9:40	13:00
イオン陸前高田店	9:49	13:09
中田団地	10:00	13:20
陸前高田市役所	10:11	13:31
下和野団地	10:15	13:35
アバッセたかた	10:25	13:45
陸前高田駅	着	10:31 13:51
	発	11:31 14:51
アバッセたかた	11:36	14:56
陸前高田市役所	11:41	15:01
下和野団地	11:44	15:04
中田団地	11:55	15:15
イオン陸前高田店	12:06	15:26
中田団地	12:17	15:37
陸前高田駅	12:26	15:46

問い合わせ先 一般社団法人陸前高田グリーンスローモビリティ ☎ 0192 (47) 4102
市役所まちづくり推進課生活環境係（内線 121、122）

介護に関する各事業についてお知らせします



要支援・要介護認定者が受けられる介護保険サービスとは別に、市独自で実施している各事業についてお知らせします。なお、いずれの事業も事前の申請が必要です。

家族介護用品支給事業（通称：おむつ券）

- ◆**対 象 者**：紙おむつを必要とする住民税非課税世帯の、要介護3～5の人を在宅にて介護している人 ※施設入所中、入院中の人は除く。
- ◆**支給内容**：要介護3～5の人ひとりにつき、月1枚 5,000 円分の支給券（紙おむつ、リハビリパンツ、尿取りパッド、介護用おしりふきの購入に使えます。）

詳細はこちら



家族介護慰労金支給事業

- ◆**対 象 者**：在宅で、要介護4・5の人を介護している同居家族または近隣に居住し介護している人
- ◆**条 件**：申請日前に継続して6ヵ月以上、介護保険サービスを利用していないこと（7日以内のショートステイは除く）
- ◆**支 給 額**：要介護4・5の人ひとりにつき年5万円

詳細はこちら



いたわりの道整備事業

- ◆**対 象 者**：要介護3～5の人または身体障害者手帳1・2級を所持している人のいる住民税非課税世帯
- ◆**対象工事**：市道、私道、庭などの住宅の敷地内において、車イスやストレッチャーでの移動に支障がある区間の舗装工事
- ◆**補 助 額**：工事費の2分の1（上限50万円）

詳細はこちら



問い合わせ先 市役所福祉課介護係（内線243・244）

市内の介護・障がい施設職員の皆さまへ

奨学金返還支援制度の申請を受け付けています



市内の介護・障がい者施設における人材の確保、定着を図るため、在学中に奨学金を借り入れた職員の皆さんが返還した奨学金の一部を補助します。

- ◆**対 象 者**：①市内に所在する介護・障がい者施設に勤務している職員（居住地は問わない）
②市内に事業所を有する法人が運営する市外の施設に勤務している職員（本市に住民登録があること）
- ◆**補助内容**：①補助率…令和7年度中に返還した奨学金の2分の1以内
②限度額…ひと月あたり 12,000 円（年間最大 144,000 円）
- ◆**受付期間**：令和9年2月26日（金）まで

詳細はこちら



問い合わせ先 介護施設担当：市役所福祉課介護係（内線243）
障がい施設担当：市役所福祉課福祉係（内線212）

結婚新生活支援補助金を受け付けています



市では、若者の婚姻に伴う新生活を支援するため、結婚新生活支援補助金を交付しています。ご自分の世帯が対象となるか、お気軽にご相談ください。

対象世帯（全てに該当すること）

- ①令和8年1月1日（水）から令和9年3月31日（水）までに婚姻した夫婦であること
- ②申請時に夫婦の双方または一方が、下表の住居費の対象となっている市内の住居に住民登録し、居住していること
- ③婚姻日において、夫婦の双方が39歳以下であること
- ④令和7年分の夫婦の所得を合算した金額が500万円未満であること
- ⑤市税の滞納がないこと
- ⑥県が実施する結婚、妊娠、出産、子育てに関するセミナー「ライフプランセミナー」を受講していること

ライフプランセミナーの詳細はこちら



◆対象経費

令和8年4月1日（水）から令和9年3月31日（水）までの間に支払った下記の経費

住居費	物件の購入費、建築費、賃料、敷金、礼金（保証金などこれらに類する費用を含む）、共益費、仲介手数料
リフォーム費用	住宅の機能の維持、向上を図るために行う、修繕、増築、改築にかかる費用
引越費用	引越業者または運送業者への支払いにかかる費用

◆補助金額

婚姻日において、夫婦双方の年齢が29歳以下の場合	上限60万円／世帯 + 10万円（県独自上乗せ補助）
婚姻日において、夫婦双方の年齢が39歳以下で、上記以外の場合	上限30万円／世帯

◆“いきいき”岩手結婚支援サポートセンター「i-サポ」の入会登録料を市が負担します

i-サポでは、結婚を希望する独身男女の出会いの支援のため、会員登録制によるマッチング（お見合い）や出会いイベントの情報提供などを行っています。市では、i-サポへの新規入会の際の登録料を負担しています。詳細は、次の二次元バーコードからご確認ください。

詳細はこちら



問い合わせ先 市役所企画政策課政策広報係（内線333）

提出は8月中にお願いします

8月は児童扶養手当（ひとり親等）の現況届提出月です



児童扶養手当の現況届は、今後1年間（令和8年8月から令和9年7月まで）の受給資格を確認するものです。現況届が未提出の人は支給停止となりますので、対象の人は必ず届け出をしてください。

※令和7年度の手当が支給停止になっている人も、現況届の提出が必要です。

◆**提出期限**：8月31日（月） ※受付時間は午前8時30分～午後5時15分（平日）

◆**提出場所**：市役所2階子ども未来課

◆持参するもの

①現況届用紙②児童扶養手当証書（令和7年度受給者のみ）③世帯員調書④養育費等に関する申告書（0円の場合でも要提出）⑤一部支給停止適用除外事由届出書⑥控除対象扶養親族に関する申立書 ※④～⑥は該当者のみ

提出・問い合わせ先 市役所子ども未来課子ども家庭係（内線252）

空き家は放置せず、適正な管理をしましょう



●空き家を放置してしまうとどうなる？

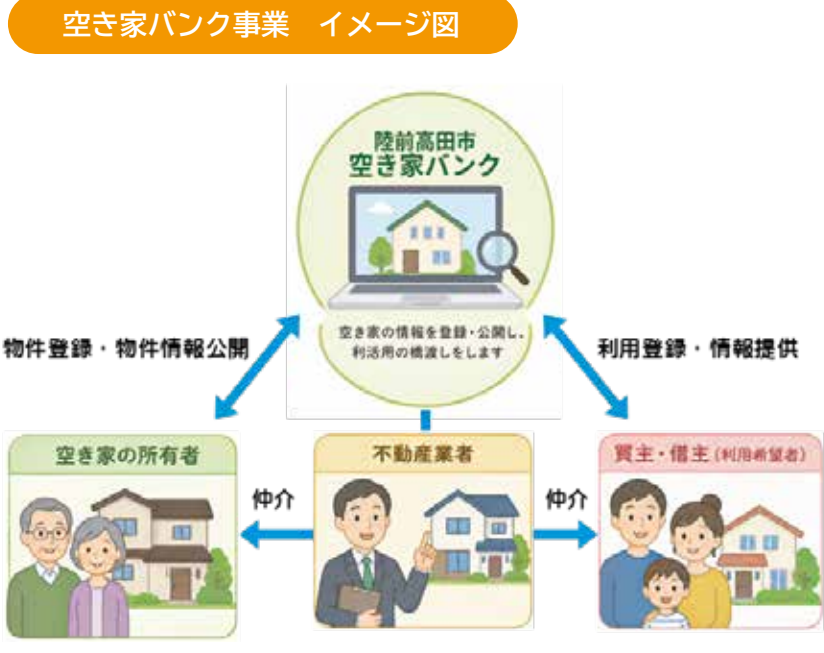
全国的に空き家が増加しており、本市でも空き家に関する相談が年々増えています。
空き家が適正に管理されていないために、近隣の生活環境の悪化や強風による屋根や外壁などの倒壊・飛散を引き起こし、周辺の住宅や通行人へ被害を及ぼす危険性があります。
空き家となる前に、日頃から家族で住宅の将来について考えてみませんか。

●空き家になってしまったらどうする？

親が施設に入所するなど親族が住んでいた住宅が空き家となるケースや相続により空き家の所有者となるケースなど、ある日突然空き家の所有者となることもあります。
空き家を所有することとなった場合は、「管理」「活用（貸す・売る）」「解体」のいずれかを選択しなければなりません。

●空き家バンクに登録しませんか？

本市では、市内の空き家を有効活用するため、空き家バンク事業を実施しています。本事業は、住宅や店舗などの物件を探している人と空き家を「貸したい」、「売りたい」という人を繋ぐサービスです。



登録には一定の条件がありますが、登録料は必要ありません。
空き家バンクへの登録については、次の連絡先へお問い合わせください。

**空き家バンクについての
問い合わせ先**
特定非営利活動法人高田暮舎
☎ 080(6050)0761

詳細は
こちら



●管理が不適切な空き家への対応

管理が適切に行われていない空き家は、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、指導・勧告・命令などが所有者に対して行われるだけでなく、改善されない場合は、行政代執行により強制的に空き家を除却し、所有者（相続人も含む）に対して、除却に要した費用を請求するケースも発生します。
そのため、空き家バンクの活用や解体を行うなど、今からできることをはじめ、これからも地域の良い生活環境を守っていきましょう。

問い合わせ先 市役所住宅政策室住宅政策係(内線481)

脱炭素推進事業の紹介

昨年度に実施した事業と本年度の主な取組をお知らせします



令和7年度実施事業

◆省エネシステムを市庁舎、図書館、道の駅の3施設に導入

省エネシステムは、既存の設備を更新することなく、センサーやコンピューターを用いて、快適性を維持しながら、余分な電力の削減に取り組むものです。令和7年度は、電気使用量や温湿度のデータを集約・可視化するシステムを導入し、計測を始めました。



赤枠の箇所にセンサーを設置しています

◆電気自動車の充電ステーションを設置

カモシーに急速充電器1基、オーガニックランドに普通充電器2基を設置しました。



◆モビタを1台追加導入

友好協定10周年を記念した、Jリーグ川崎フロンターレのラッピング車両を導入しました。



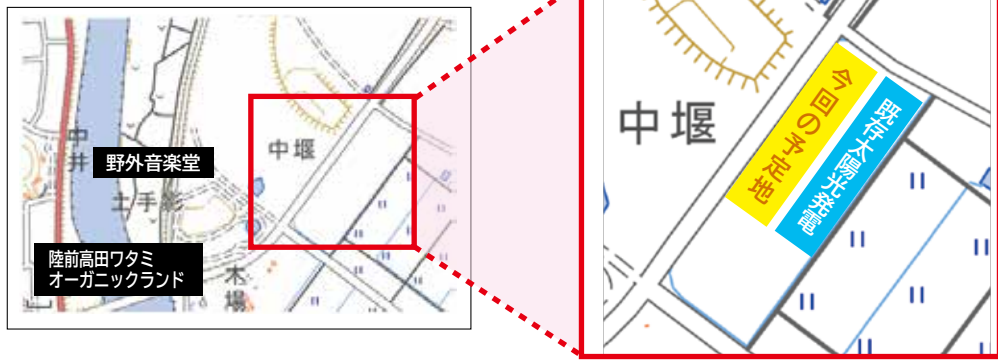
◆住宅用太陽光発電システム、木質バイオマスストーブの導入費用の一部を補助

太陽光発電20件、ペレット・薪ストーブ8件の補助を行いました。

令和8年度の主な事業

- ◆営農強化型太陽光発電事業：ワタミオーガニックランドで着工予定（下図赤枠内）
- ◆薪ボイラー導入事業：新設ホテルの温泉を温める薪ボイラーを導入し、運用開始予定
- ◆住宅用太陽光の補助（設置費用の2/3以内上限80万円）、木質バイオマスストーブ補助（設置費用の3/4以内上限75万円）を継続
- ◆住宅用蓄電池の補助を開始（設置費用の3/4以内上限40万円）
- ◆電気自動車や充放電設備の導入に係る費用の補助を開始（各上限10万円）

新規



脱炭素先行地域
計画の概要はこちら



補助金の詳細
はこちら



問い合わせ先 市役所脱炭素推進室(内線341)

消防・防災フェスタ2026



市では、普段は経験することができない放水、救助体験、防災そばっち号での地震体験、防災情報の展示などを「見て」「触れて」「体験」することで、防災意識の向上を図ることを目的とした「消防・防災フェスタ2026」を開催します。

今回のテーマは「震災から15年、伝承と記憶を未来につなぐ」とし、初参加の自衛隊による炊き出しも行われます。子どもから大人まで体験しながら学べる内容が盛りだくさんです。ぜひご来場ください。

◆日時：8月23日(日)午前10時～午後3時（荒天中止）

◆会場：アバッセたかた周辺（防災資料展示、トークセッションはアバッセたかたパブリックスペースで実施予定）

◆内容：各種体験…消防体験、地震体験、ドローン操縦体験
実演…県防災ヘリ救助訓練、災害救助犬捜索訓練、自衛隊による炊き出し
展示など…自衛隊車両展示、釜石海上保安部ブース、盛岡地方気象台ブース、NTT 東日本ブース、防災マイスターの集いによる防災啓発コーナー など
※内容は一部変更になる場合があります。



防災そばっち号で地震体験



消防車や救急車に乗って写真撮影



消防服を着て放水体験



ロープブリッジ渡過訓練を体験



防災マイスターの集いによる防災啓発



市内小中学校の防災の取組を展示

問い合わせ先 市役所防災課（内線703）

「農地の日」活動を実施



毎年7月15日は、県の農業委員会組織が定めた「農地の日」です。
この日に併せて、県内の農業委員会では一斉に多彩な取り組みを行っています。本市では、7月14日(火)に農業委員および農地利用最適化推進委員計20人が、農地や生産現場の視察と啓発活動を行いました。

当日は、ネギ栽培を拡大した若手農業者のほ場視察の後、意見交換を行ったほか、就労継続支援B型事業所「朝日のあたるファーム」での農福連携の取り組みを視察しました。

視察などの後には、アバッセたかたで農地の日のパンフレットや全国農業新聞の見本紙、農業者年金のチラシなどを市民に配布。食料の生産や農村空間の形成、洪水防止などの多面的な機能を有し、人々の暮らしと命を支える重要な資源となっている農地や農業を守るよう呼びかけを行いました。



若手農業者のほ場視察



農福連携作業中の選果場視察



アバッセたかたで啓発活動

問い合わせ先 市農業委員会事務局（内線461）

機能別消防団員を募集しています



本年4月1日から市消防団では、従来の基本消防団員のほか機能別消防団員の募集を開始しました。機能別消防団員は、基本消防団員とは異なり、活動内容を限定して消防団活動に参加する消防団員です。市消防団では、次の2つの活動区分で機能別消防団員を募集しています。

①そんなあなたは

機能別消防団員の… **広報団員** がおすすめ！



地域防災に興味があるけど、災害現場の活動は自信がない。



仕事や家庭が忙しくて、通常の消防団活動は難しいかも…



地域の分団に所属せず、消防団本部員として活動します。災害活動や訓練には参加しません。

- 対象：18歳以上の人
- 活動内容：消防団のPR活動（火災予防の広報活動、救命・防火講習、消防行事やイベントへの参加）

②経験を生かせるあなたは

機能別消防団員の… **支援団員** がおすすめ！



消防経験あり。定年退職を迎えたので、地域のために使える時間ができた。



一度消防団を退職したけど、また地域のために貢献したい。



地域分団の部に所属し、災害時の基本消防団員の支援を主たる活動とします。

- 対象：消防経験5年以上で70歳までの人
- 定員：各部4名
- 活動内容：消火活動の支援や捜索活動など。
- その他：出初式や消防演習などの消防行事には参加しません。

機能別消防団員は、広報団員・支援団員ともに12,000円の年額報酬が支給されます。また、基本消防団員と同様の出動報酬や退職報償金を受け取ることができ、公務災害補償や消防団員福祉共済による補償も充実しています。皆さんの力が地域の安心につながります。機能別消防団員として、地域を支える活動に参加してみませんか。少しでも興味をお持ちの人は、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 市消防本部/消防署 ☎0192(54)2119

昔あそび（お手玉・おはじき）教室を開催します



市では、みんなで楽しむ「昔あそび教室」を開催します。
今回の内容は、お手玉（気仙地方では、“おひとつ”と呼んだりします。）とおはじきです。講師は、本市で活動する、はぎれサークルさんです。
自分だけのお手玉を作って歌に合わせて遊んだり、キラキラしたおはじきで指先を動かして遊びましょう。手先を使うことで、脳の血流量が上がり、認知症予防や集中力の向上につながります。
初めての人でも無理なく安心して参加できますので、お気軽にお越しください。

- ◆日時：9月3日(木)、17日(木) 午前9時30分～11時30分
- ◆場所：市営住宅下和野団地 市民交流プラザ
- ◆対象：両日参加できる人
- ◆参加費：無料 ◆定員：10名（先着・要予約）
- ◆持ち物：お手玉用の生地、裁縫道具
- ◆申込方法：電話にて受け付けています。
- ◆申込締切：8月31日(月)



申し込み・問い合わせ先 市役所保健課健康推進係（内線241）



今春も、全国から多くの中高生が本市を訪れ、地域の皆さんとの温かい交流を通じて、たくさんの学びや気づきを得て帰っていきました。

震災の記憶を未来へつなぐ防災学習としての民泊は、大災害を経験したこの気仙地域だからこそ実現できる他に類を見ない貴重な取り組みです。「あの時、どのように過ごしたのか」「日々の備えで何を大切にしているのか」といった、暮らしに根差した対話こそが生徒たちの心に深く刻まれ、かけがえのない命を守るための確かな学びとなります。



★ 8月は「新規受け入れ家庭 募集月間」

8月は、本市はもちろん、住田町・大船渡市でも、一緒に生徒を迎えてくれる受け入れ家庭を募集しています。地域の温かい暮らしを、全国の中高生に届けていきませんか。事前の説明や研修会があり、当日もスタッフが丁寧にサポートしますので、初めての人でも安心してスタートできます。

受け入れは1家庭3～5名。体験指導料は1名あたり1泊3食7,200円、2泊5食13,700円です。また、県の指針に基づき運営しており、民泊中の万が一に備えた賠償責任保険（食中毒・怪我・物損など）に事務局で加入しています。

秋民泊に興味のある人は、8月31日(月)までにご連絡ください。「まずは話だけ聞いてみたい」という人も大歓迎です。

秋の修学旅行民泊 受け入れ予定

学校名	日程	人数
神奈川県立新栄高等学校	10月20日(火)～22日(木)	352人
東京都立竹早高等学校	11月4日(火)～6日(金)	274人
神奈川県立平塚江南高等学校	11月12日(木)、13日(金)	200人



このほか、利府町立利府中学校（159人）、神奈川県立神奈川総合高等学校（75人）、関東第一高等学校（135人）、仙台市立西山中学校（116人）、日本大学第三高等学校（85人）も来訪します。

秋は計8校・1,396人の受け入れ予定です。

★ 気仙地域がひとつに。「気仙民泊」が始まります。

本年5月、大船渡市・住田町・本市の3市町が連携し、気仙地域全体で修学旅行を受け入れる「気仙民泊」がスタートしました。10月からはこの体制で本格的な受け入れが始まります。

現在、主に都市圏の中高生が東北方面へ教育旅行に訪れています。これらのうち「気仙に行きたい」という学校を3市町の家庭で受け入れます。300人以上を一度に受け入れられる広域的な体制は、全国的にも非常に珍しい取り組みです。

★ 受け入れ家庭の声（気仙町在住・^{おいかわ かよ}及川佳代さん）

「民泊しませんか」とお誘いを受け、興味と好奇心、少しの社会貢献の気持ちで始めました。家族でも友人でもない中高生たちと過ごすうちに、不思議と親しみが湧いてくるんです。震災を知らない子どもたちと接すると、「伝えたいことがある」という想いが湧いてきて、これからも続けていきたいと思います。



問い合わせ・申し込み先

認定特定非営利活動法人 SET 民泊事務局 ^{よしはら}吉原 ☎ 0192(47)5747 平日午前10時～午後5時

メール：takataminpaku@nposet.com

友だち追加後、お名前と「民泊について」とメッセージを送ってください。スタッフが返信します。



岩手県男女共同参画出前講座

「多様な性・LGBTQ+について」を開催しました



7月11日(土)、いわて男女共同参画サポーターの武蔵野美和さんを講師に迎え、職場や地域などの様々なコミュニティにおける、LGBTQ+の人が抱える生きづらさや身近なアンコンシャスバイアス（無意識の偏見・思い込み）について学びました。市民12人が参加し、互いに認め合い、支え合う社会に向けて自分ができることを考える貴重な機会となりました。

本市では男女共同参画の基本理念として、「人権の尊重」「社会における制度または慣行についての配慮」「政策等の立案及び方針決定過程への共同参画」「家庭生活の活動と他の活動との両立」「国際的協調」「生涯にわたる健康な生活」「あらゆる暴力的行為の根絶」を掲げ、誰もが自分らしく活躍することができる社会を目指しています。



問い合わせ先 市役所まちづくり推進課コミュニティ係（内線125）

教えて

SDGs

Sustainable Development Goals

その先の笑顔のため、いまできること

★SDGsとは…

自分の子どもや孫たちが暮らす未来に、住み続けられる世界を残すため、掲げられた全世界の人が取り組むべき17の目標。

あなたもぜひSDGsに取り組んでみませんか？

本市は、令和元年（2019年）7月に「SDGs未来都市」に県内で初めて選定されました。本コーナーでは、本市でSDGsの達成に向け積極的に取り組んでいる人・団体、関連イベントなどを紹介しています。

ブルーフラッグについて理解を深める環境教育講座を開催

7月10日(金)、高田第一中学校の3年生を対象に環境教育プログラムが開催されました。本プログラムは、国際環境認証「ブルーフラッグ」への理解を深め、地元の海の魅力を再発見してもらうために市が企画。本市の高田松原海水浴場は、水質や安全性、環境教育、施設の管理体制といった国際基準を満たし、本認証を3年連続で取得しています。

当日は、日本ブルーフラッグ協会の^{かたやまきよひろ}片山清宏代表理事を講師に迎え、ブルーフラッグ制度の説明や身近な海を守ることがいかに私たちの未来に繋がっているかについて講話が行われました。

その後、生徒たちは高田松原海水浴場で砂浜に落ちているごみを拾い集めるビーチクリーンと砂の中に混じっている小さなプラスチック片を探し出す「マイクロプラスチック採取体験」を実施。生徒たちは、楽しみながらも熱心に作業に取り組んでいました。

本プログラムに参加した^{おじまなな}小島音々さんは、「ブルーフラッグ制度について学び、地元の海を守る大切さや魅力を改めて実感できた。海岸のゴミを拾うことなど、小さな事の積み重ねを大切にしていきたい」と感想を述べました。

本市のブルーフラッグに関する取り組みはこちら



国際環境認証ブルーフラッグの詳細はこちら



講師から説明を受ける生徒たち



ビーチクリーンに取り組む生徒たち



マイクロプラスチック採取体験の様子



今月は、高田第一中学校の学校生活や日々の取り組みの様子をお届けします

みんなで育む、温もりと輝きに溢れる高田一中

「協創～一人ひとりの行動で築く群青の絆～」(令和8年度生徒会スローガン)

創立9年目を迎えた高田第一中学校の1学期に、生徒たちが力いっぱい取り組んだ5つの教育活動を紹介し、地域の皆さんに支えられ、生徒たちは心も体も大きく成長しています。



入学式(4月4日(土))、新入生歓迎会(7日(火))

桜の花が咲き始めたこの日、期待を胸に膨らませた48人の新入生が、高田一中の門をくぐりました。緊張した表情の1年生を、2・3年生が温かい拍手と優しい笑顔で迎えました。「これから始まる中学校生活を、みんなで一緒に支え合おう」という上級生の頼もしい姿が見られ、学校全体が新しい一歩を踏み出す素晴らしいスタートとなりました。

運動会(5月14日(木))

肌寒いコンディションの中、白熱した戦いが繰り広げられました。生徒たちは「瞬～全力の先に最高がある」をスローガンに掲げ、各種競技や工夫を凝らしたパフォーマンス、応援合戦などに全身全霊で力を振り絞りました。

組団や学年の枠を超えて声援を送り、お互いを称え合う姿も見られ、生徒一人一人が輝き躍進した運動会になりました。応援に駆けつけた保護者や地域の皆さんからも、たくさんの温かい拍手と声援で会場を盛り上げていただきました。



スマホ学習会(6月2日(火))

6月の生徒朝会では、生徒会本部の企画によるスマートフォンやインターネットの使い方について全校生徒で考える学習会を行いました。学習会では、便利だからこそ隠れている危険性や、周りの人を傷つけないためのマナーについて、真剣に意見を交わしました。「ルールを守って正しく使おう」と、一人一人が自分の生活を見つめ直す大切な時間となりました。



後日、生徒会本部から『高一り九高憲法』が提示され、「夜9時から朝6時までメディアを使用しない」ことを全校生徒が意識して生活していくことを誓いました。

地区中総体(6月13日(土)、14日(日))

気仙地区の中学校総合体育大会が、2日間に渡り行われました。大会を前に開かれた壮行会では、ユニフォーム姿の選手たちがステージ上で立派に決意を表明。応援する生徒たちも、体育館が揺れるほどの大きな声と拍手でエールを送り、学校が一つとなりました。大会当日は、これまでの練習の成果を発揮し、最後まで諦めずに正々堂々と戦い抜きました。



津波避難行動体験&ビーチスポーツ体験(7月10日(金))

毎年行っている津波避難行動体験を、本年も高田東中学校と合同で行いました。

暑い中での訓練でしたが、自分の足で体験したことで、避難に対する姿勢や考え方を深めることができました。

その後は、環境教育学習とビーチスポーツの体験を行い、高田松原の美しい海と共に、海と環境保全への理解を深めました。



問い合わせ先

高田第一中学校 ☎0192(55)3921



市制施行70周年記念『第60回 陸前高田市民芸術祭』

～ 育てよう 芸術文化 郷土の未来 ～

一般展示部門および会席部門研修会の作品募集

市民芸術祭一般展示部門および会席部門研修会に出品する作品を広く募集します。

<応募資格>

- ①市内に在住または勤務する人。※震災後、他市町村に避難転出した人も対象。
- ②他市町村の人で本市芸術文化協会会員と認められる人。

<一般展示部門> 応募作品を市コミュニティホールに展示し、活動の成果を発表します。

日 時	11月1日(日)～3日(火・祝) 午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)
場 所	市コミュニティホール
募集作品(規格)	洋画(100号以内)、日本画、水墨画、ちぎり絵、切絵、絵手紙(幅90cm以内)、書(全紙以内・表装・表具・釈文)、俳句(季は夏から秋)、短歌(雑詠歌)、川柳(雑詠句)、写真(4つ切～全倍)、銘石、陶芸、工芸・彫金、彫刻、手芸、いけばな、フラワーアレンジメント、デザイン、菊花(規格などは市芸術文化協会まで問い合わせ)
募集点数	2点以内(菊花を除く)
応募期間	9月1日(火)～10月2日(金) ※必着
応募方法	市芸術文化協会事務局(市コミュニティホール内)、市教育総務課(市役所5階)、市内各地区コミュニティセンターで配布する「出品票」に必要事項を記入の上、市芸術文化協会事務局または市教育総務課に提出してください。 ※出品票は9月1日(火)から配布します。 ※市ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。 ※作品の搬入は10月31日(土)午後を予定しています。それより前に作品を持ち込むことはできません。
そ の 他	・各部門とも題材は自由です。その他創作作品や規格外の作品を出品したい場合は、市芸術文化協会までお問い合わせください。 ・パネル展示の場合は、吊下げヒモをつけてください。 ・期間中の午前10時から午後3時まで、体験コーナーの開催を予定しています。先生の指導の下、いけばな、書、手芸、着付けなどを体験できます。(当日参加可、参加無料)



<会席部門研修会> 応募作品について、講師からのアドバイスを受けられます。(一般の人の聴講・参加も可)

部 門	俳 句	短 歌	川 柳
日 時	10月6日(火) 午後1時～3時	10月13日(火) 午前10時～正午	10月26日(月) 午前10時～正午
会 場	市コミュニティホール		
規 格	季は夏から秋	雑詠歌	雑詠句
募集点数	5句以内	2首以内	3句以内
応募期間	9月8日(火)	9月15日(火)	9月25日(金)
応募方法	作品(読み仮名)、氏名、所属団体名、住所、電話番号を明記のうえ、市芸術文化協会事務局または市教育総務課に提出してください(様式は任意)。		

問い合わせ先

市芸術文化協会 ☎0192(54)5540または市役所教育総務課生涯学習・芸術係(内線553)



熱戦に
歓声

■ 5 回目の公式戦に熱気

プロ野球ファーム・リーグ公式戦 楽天 vs 日本ハム



プロ野球ファーム・リーグ公式戦「東北楽天ゴールデンイーグルスvs北海道日本ハムファイターズ」が7月11日(土)に楽天イーグルス奇跡の一本松球場で行われ、2,091人の観客が詰めかけました。同球場での楽天の2軍戦は令和4年から行われており、今回で5回目の開催。試合は、入江大樹選手と吉野創士選手がホームランを打つなどの活躍を見せ、楽天が見事勝利しました。試合終了後には、選手とのふれあいイベントも催され、来場者はキャッチボールなどで選手との交流を深めました。気仙沼市から訪れた武村奏良(小学4年)さんは「ホームランがたくさん見られて楽しかった。楽天が勝ってうれしかった」と喜んでいました。



選手とのキャッチボールで交流する子ども



ホームランを放つ入江選手

夏を
彩る

■ 笑顔の輪、大きく広がる

チャオチャオ陸前高田道中おどり



本市の夏の風物詩「チャオチャオ陸前高田道中おどり」が、7月18日(土)、ちょうちんで彩られた本丸公園通りで開催され、多くの来場者で賑わいました。踊りは2部構成で行われ、事前申し込み制の第1部には16団体約340人が参加。おそろいの法被やTシャツ、浴衣などに身を包んだ踊り手たちが息を合わせて踊り、会場は高揚感に包まれました。参加した小島空大さん(高田小4年)は「みんなと声を出して踊れて楽しかった」、村上琥汰朗さん(高田小4年)は「最初は踊りが分からなかったけど、踊れるようになって楽しかった」と、それぞれ笑顔で話していました。



楽しく、息を合わせて踊りました



生き物
いっぱい

■ 小友浦干潟の自然と役割を学ぶ



陸前高田市水産教室を開催

6月30日(火)、小友小学校の5年生17人を対象に水産教室が開催されました。本教室は、地域の海や漁業資源を活用した体験活動を通じて、次世代の水産業を担う青少年の育成を図ることを目的に市が開催。市立博物館の浅川崇典学芸員と岩手医科大学名誉教授の松政正俊さんを講師に、教室で干潟に関する講義を受けた後、学校近くの小友浦干潟へ移動して清掃活動と生物観察会を行いました。清掃活動では、児童みんなで協力し、軽トラック1台分ほどの漂着ゴミを回収。その後の観察会では、児童らがカニや貝を見つけるたびに講師に報告し、生き物の生態や干潟を浄化する役割についての説明を受け、身近な場所に広がる豊かな自然への学びを深めました。参加した高松翔さん(小友小5年)は「学校のすぐ近くにくさんの生き物があると知れて良かった。また干潟で生き物を観察したい」と笑顔で振り返っていました。



小友浦干潟で生き物を探す児童たち

祝優勝

■ 県を制し、インターハイ出場へ



高田高校女子ソフトテニス部が県高総体で優勝

県立高田高校の女子ソフトテニス部が、5月29日(金)から31日(日)に行われた第78回岩手県高校総合体育大会の団体戦で優勝しました。また、同部は、7月31日(金)から8月3日(月)までの日程で開催された全国高等学校総合体育大会(インターハイ)に出場。インターハイを前に主将の遠藤優依さん(3年)は「自分たちより強い選手がたくさんいると思うが、自分たちのできることを全力でやり、1つでも多く勝ちたい」と意気込みを語っていました。県高総体やインターハイの様子は高田高校の「note」をご覧ください。



市役所で県高総体の優勝を報告しました

高田高校の
note は
こちら



いざと
いう時
のために

■ 実践的な訓練で防災意識向上へ



小友地区土砂災害避難訓練を実施

本年の土砂災害避難等訓練が7月5日(日)に小友町で行われ、地域住民約200人が参加しました。本訓練は、実践的な避難訓練を行うことにより、避難体制の強化と住民の防災意識の向上を図るため毎年実施しているもの。訓練に参加した住民は、避難者の受け付け、段ボールベッドの組み立てや備蓄食料の試食などを体験しました。訓練では、人工知能を活用した市独自の情報伝達システム「シン・オートコール」を使用した電話での避難受け付けを試験的に実施しました。訓練後のアンケートでは「有意義な内容だった」「災害時の携帯トイレの使い方を知ることができて良かった」といった感想が寄せられ、大雨への備えの大切さを感じていました。



シン・オートコールを体験する参加者

慶 弔

(令和8年6月16日～7月15日届け出分)

※届け出人が希望した人のみ掲載
※氏名は通常字体で掲載

おめでた… () は保護者・字名

★男の子

高田 金 野 夏 向 (健志・栃ヶ沢)
小友 鈴 木 晴 琉 (卓・瀬沢)

★女の子

竹駒 熊 谷 蘭 奈 (建汰・相川)
米崎 戸 刺 叶 光 (夢希・川内)

竹駒 吉 田 カホル (85歳・細根沢)
気仙 菅 野 守 人 (74歳・愛宕下)
熊 谷 初 夫 (81歳・二日市)
佐々木 公 明 (77歳・水上)
高田 佐 藤 新三郎 (74歳・大石沖)
村 上 文 敏 (77歳・栃ヶ沢)
関 谷 康 一 (86歳・本丸)
大 坂 きよ子 (82歳・下和野)
中 村 ヒデ子 (89歳・太田)
佐々木 壮 (77歳・太田)
米崎 菊 池 まなぶ (77歳・和野)

小友 金 野 ふみ子 (93歳・松山前)
戸 羽 竹 子 (87歳・谷地前)
渡 邊 鉦 悦 (87歳・上新田)
黄川田 きよ 人 (89歳・雲南)
上 野 イサミ (105歳・中西)

広田 藤 井 信 彦 (59歳・中沢)
熊 谷 レイ子 (96歳・前花貝)
砂 田 てつ 夫 (90歳・後花貝)
戸 羽 とし 敏 夫 (76歳・後花貝)

お幸せに… () は字名

高田 鈴 木 康 平・村 上 鈴 菜 (中和野)

おくやみ… () は年齢・字名

矢作 熊 谷 富 雄 (75歳・山崎)
鈴 木 トナ子 (95歳・三の戸)
佐 藤 芳 子 (89歳・清水川)
横田 引屋敷 えい 子 (83歳・太田)
いずみ 泉 田 しげる 茂 (94歳・堂の沢)
はたけ 畠 山 スミ子 (93歳・砂子田)

数字で見る陸前高田市 (令和8年6月30日現在)

市内の火災救急活動

6月

() は1月からの累計

◆建物 1件 (2件)
◆林野・その他 0件 (0件)
◆出動件数 73件 (476件)
◆搬送人員 72人 (460人)

市の人口 (住民登録人口)

() は前月比 出生・死亡数は6月分

男 性 7,969人 (-12人)
女 性 8,587人 (-11人)
計 16,556人 (-23人)
(出生5 死亡29)
世帯数 7,507世帯 (-4世帯)

市内の交通事故

6月

() は1月からの累計

◆人身事故 1件 (9件)
◆物損事故 23件 (147件)
◆負傷者 1人 (11人)
◆死亡者 0人 (0人)
◆飲酒運転 0人 (1人)

地域包括支援センター発

介護お茶のみ話 141



陸前高田市高齢者交流サロン運営事業補助金

市では、高齢者の皆さんが気軽に集まり交流ができる場所を設置して活動する「高齢者交流サロン」に対し、その運営経費の一部を助成しています。

◆補助対象者

高齢者交流サロンの運営に取り組む団体または個人(サロンの参加者は、市内に住所を有するおおむね65歳以上の人であること)

◆開催場所

各地区の公民館、個人宅など的高齢者が集まりやすく、継続した開催が可能な場所

◆補助要件

①参加者…3人以上
②開催頻度…月1、2回程度で、かつ年間10回以上
③開催時間…1回あたり2時間以上

◆活動内容

活動内容は特に定めません。
(例) 作品作り、運動、レクリエーション、学習会、カラオケ、農園作業、調理など
※ただし、次の①～③は補助対象となりません。
①参加者の飲食または会食のみを目的とした活動

②運動会、盆踊り、忘年会などの自治会活動

③観光または慰安を主な目的とした活動

◆助成金額

①運営費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、食糧費など)：1回の開催につき2000円まで(月2回まで補助対象)
※食糧費は茶菓代に限る。補助対象1回の参加者1人につき100円上限
②会場賃借料：月6000円まで

※他の補助金などの交付を受けた経費は、本補助金の対象となりません。

◆手続きについて

申請は随時受け付けています。なお、運営および活動の内容を明らかにするため、各種様式の提出が必要となります。詳しくはお問い合わせください。
既にこのような集まりの場を開催している、または今後取り組んでみたいという人は、どうぞお気軽にご相談ください。
問い合わせ先 地域包括支援センター(内線216・217・218・219)

534 保健だより

「夏場の食中毒に」用心」

気温や湿度が高くなると、気になるのが食中毒です。6月から8月までに発生する食中毒のほとんどは、「細菌」が原因です。細菌は食品などを介して体内に入ること、腹痛や下痢、おう吐などの症状を引き起こします。

◆食中毒予防の3原則

①つけない

●手にはさまざまな細菌やウイルスが付着しています。調理を始める前や食品に触れる前に、石鹸でしっかりと手洗いをしましょう。

●肉や魚から出る汁(ドリップ)には、細菌が多く含まれます。保存する時は、ポリ袋などに包んで二次汚染を予防しましょう。

●まな板は、生の肉や魚用と、生で食べる野菜や果物用で分けて使うのが衛生的です。分けることが難しい場合は、加熱せずに食べる食品を先に切り、生の肉や魚は最後に切りましょう。

●食品の保管の際には、食品同士の細菌の付着を避けるため、密閉容器やラップを使い保存しましょう。

②増やさない

細菌の多くは高温多湿な環境で増殖が活発になります。10度以下では増殖がゆっくりとなり、マイナス15度以下では増殖が止まります。そのため、低温で保存することで細菌の増殖を防ぐことができます。

③やっつける

●細菌やウイルスのほとんどは、熱に弱く加熱により死滅します。食材はしっかりと中心まで加熱しましょう。加熱の目安は中心部を75度で1分以上です。

●まな板、包丁などの調理器具にも細菌やウイルスが付着します。洗剤でよく洗い、定期的に熱湯や塩素系漂白剤で消毒を行いましょう。

●食後の食器や調理器具をシンクの水に長時間浸したままにすると、細菌が繁殖する原因になります。使用後はできるだけ早く洗いましょう。また、シンク内や三角コーナーなどもこまめに掃除し、キッチン全体を清潔に保つことが大切です。

問い合わせ先 市役所保健課健康推進係(内線236)



開催します

解決の糸口を見つけに行こう！

暮らしやお金に関する相談会

市と連携し、生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会が開催されます。

専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどを、丁寧に聴き取り、一緒に解決の糸口を見つめます。

◆日時：9月12日(土)午前10時～午後4時

◆場所：釜石地区生活応援センター 1階研修室(釜石市大町3-8-13)

◆内容：次の①～⑥についての相談
①お金の問題(多重債務問題など)
②遺産相続
③不動産売買
④税金などの公共料金の滞納
⑤DV・離婚問題
⑥その他くらしに関する悩み事

◆相談料：無料

◆申込期限：9月11日(金)午後5時(要予約)

お知らせ

森林の所有者届出制度

森林を取得したときは届け出が必要です

売買や相続などにより、森林を新たに取得した人は、面積に関わらず、所有者となった日から90日以内に届け出る必要があります。ただし、大規模な土地の購入により、国土利用計画法に基づく届け出をしている人は、対象外です。

◆届け出・問い合わせ先：市役所農林課林政係(内線473)
帰省する人にお知らせください

いれておかえりキャンペーン

県では、県外から帰省する人を対象に、岩手で働く魅力などを発信する「いれておかえりキャンペーン」を実施しています。

期間中に県公式の就職マッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」に新規登録した県外在住の人の中から抽選で「いわて牛」などの県産品をプレゼントします。

キャンペーン内容の詳細は、県公式ホームページからご確認ください。お盆に帰省する県外の家族や友人にもぜひお知らせください。



変更のお知らせ

広報7月号お知らせ版9ページ(休日当番医・歯科医)の表中、8月30日(日)の当番医を「岩淵内科医院(大船渡町0192(26)5355)」と記載していましたが、鳥羽医院(小友町0192(56)3515)に変更となります。

◆申し込み・問い合わせ先：信用生協釜石事務所 ☎0120(101)9655

ひとり親家庭の悩みに

弁護士による無料法律相談

県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭の父や母、離婚を考えている人を対象に弁護士による特別法律相談を実施します(要予約)。秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

◆日時：8月24日(月)午前10時～午後3時

◆場所：大船渡地区合同庁舎 2階第1会議室(大船渡市猪川町字前田6-1)

◆対象：ひとり親家庭の母子、父子の人など

◆内容：離婚や親権・養育費問題など

◆費用：無料

◆申し込み・問い合わせ先：岩手県母子寡婦福祉連合会 ☎019(623)8539

里親制度相談会

里親についての相談会

県内には様々な事情により親と一緒に暮らすことができない子どもたちがいます。そのような子どもたちを自らの家庭に迎え入れ、里親になることを検討している人、里親制度について知りたい人は、ぜひご参加ください。

◆日時：8月27日(木)午前10時～午後4時

◆申し込み・問い合わせ先：信用生協釜石事務所 ☎0120(101)9655

心身のリフレッシュに

ニーススポーツ教室

市では、みんなで楽しむ、ニーススポーツ教室を開催します。

ニーススポーツは、特別な技術や体力が必要なく、ルールもとてもシンプルです。「適度な全身運動」「認知機能の活性化」「コミュニケーションの促進」の健康効果も得られます。

初めての人や運動が苦手な人も大歓迎です。お気軽にお越しください。(参加には事前申込が必要です)

◆日時：8月27日(木)午後1時～3時

◆場所：市営住宅下和野団地集会所

◆内容：モルック、わなげ

◆参加費：無料

◆定員：10名(先着・要予約)

◆申込方法：電話

◆申し込み・問い合わせ先：市役所保健課健康推進係(内線241)

◆応募方法：8月に郵送する二十歳のつどいに関するアンケートへの回答または電話による応募をお願いいたします。

就職相談会(8月)

これから働きたい49歳までの人やその家族などを対象に、就職相談会を開催します。

◆日時：8月19日(水)午前10時～正午

◆場所：住田町生活改善センター 2階研修室(住田町世田米字川向96-1)

◆対象者：15～49歳の人(就職活動中の人やその家族。通信制・定時制に通う対象年齢の人やその保護者および関係者)

◆予約：不要(予約者優先)

◆費用：無料

◆申し込み・問い合わせ先：いちのせき若者サポートステーションおおふなとルーム ☎080(8219)4001※平日午前10時～午後5時

募集します

実行委員募集

市では、令和9年1月10日(日)に開催する令和9年陸前高田市二十歳のつどいの実行委員を募集します。

◆応募資格：平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人で、①市内中学校出身者または②市内に居住して

いる人

国税庁経験者採用試験

仙台国税局では、社会人として経験を積まれた人を対象とした「国税庁経験者採用試験(国税調査官級)」を実施しています。

これまでに培った専門知識やマネジメント経験を生かし、「税のスペシャリスト」に転職してみませんか?

◆受験資格：令和8年4月1日において、大学など(短期大学を除く。)を卒業した日または大学院の課程を修了した日のうち最も古い日から起算して8年を経過した人

◆1次試験日：10月4日(日)

◆申込期限：8月17日(月)

◆申込方法：国家公務員試験採用情報NAVより申し込み

◆問い合わせ先：仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎022(263)1111(内線3236) または人事院東北事務局 ☎022(221)2022



国の平和と安全を守る

陸海空自衛官候補生募集

自衛隊岩手地方協力本部では、自衛官候補生などを募集しています。



募集種目	受付期限	試験日		応募資格
航空学生	8月28日(金)	【1次試験】 9月19日(土)または 26日(土)(筆記試験) 場所:県産業会館	【2次試験】 一次試験合格者に のみ後日通知 (口述・身体検査)	平成 15 年 4 月 2 日から 平成 21 年 4 月 1 日まで に出生した人
一般曹 候補生	9月1日(火)	9月16日(水)～23日 (水・祝)のうち、指定 する1日 (WE B 試験)	一次試験合格者に のみ後日通知 (口述・身体検査)	平成6年4月2日か ら平成21年4月1日 までに出生した人
2等 陸・海・空士 (任期制 自衛官)	年間を通じて受け付けています。 試験日は受付時にお知らせします。 (WE B 試験・口述・身体検査)			
予備 自衛官補 (一般・技能)	9月10日(木)	【1次試験】 9月14日(月)～18日(金) のうち、指定する 1日 (WE B 試験)	【2次試験】 9月20日(日) (口述・身体検査)	一般:18歳以上52歳 未満の人 技能:55歳未満までの 技能区分あり

※WEB試験の内容は、学科・適正検査・作文(スマホ、PC、タブレット使用)
※口述試験・身体検査の会場は岩手駐屯地(滝沢市)を予定

今月の
おすすめ
レシピ

Recommended Recipe

おちつきのうどん

【1人分】
エネルギー 158kcal
食塩相当量 2.2g

3 食塩相当量
2.2g

つゆを含めた食塩相当量は、2.2gですが、つゆを残すと0.7g減塩できます。



受け継ぎたい、ふるさとの味

冠婚葬祭など、人が集まるときのおもてなしとして振る舞われてきたうどんです。お祝いの席では、具材ににんじんを使用することで紅白を演出します。

また、つゆに煮干しを入れることで、旨味が増し、味わい深くなります。夏は冷やして、冬は温めて食べることで1年を通して楽しむことができます。

※陸前高田の郷土料理レシピ集「たがだのうんめえもの」に「行事のときの具乗せうどん」として掲載しています。

★材料（6人分）

冷や麦（またはそうめん）

..... 2束(200g)

<つゆ>

めんつゆ（2倍濃縮）大さじ4

煮干し 2尾(3g)

水 400ml

<具>

油揚げ 2枚

にんじん 中1本(約100g)

干し椎茸 3枚

砂糖 小さじ2

しょうゆ 小さじ2

椎茸の戻し汁 200ml

COOKING 作り方

- ①油揚げは縦半分に切り、細切りにする。にんじんは3cmの長さで細切りにする。干し椎茸はお湯で戻し、千切りにする。
- ②具を、砂糖、しょうゆ、椎茸の戻し汁で煮詰め、味を調える。
- ③つゆは、水に煮干し、めんつゆを加えて煮詰め、冷やしておく。
- ④茹でた冷や麦に具を乗せ、冷ましたつゆをかける。

問い合わせ先 市役所保健課健康推進係（内線235）

主役は君だ TAKATA-U15

★U15とは...15歳以下の子ども達のことを意味します

このコーナーでは日ごろ、大会などでの好成績を目指し市内で練習に励んでいる子ども達を紹介します。

チーム名 気仙リバースSTスポーツ少年団

団員32人

種目 ソフトテニス

監督

かね はま みき や
金 濱 幹 也 さん

チームスローガン

健全な心身を養う



キャプテン からのコメント

✓ 高田第一中学校

✓ ふじ い じゅ な
藤井 珠愛 さん(2年)

チーム全体で元気よく、仲良くテニスに取り組んでいます。コーチの指導や講習会での学びを生かし、新人戦では全員で声を出して全力で

取り組み、1試合でも多く勝利を目指します。



※市内医療機関および金融機関等の事業所で、広報りくぜんたかたを購読希望の場合は左記発行元へご連絡ください。
※広報りくぜんたかた 8月号 (No.1216) の制作経費は1部79.2円(税抜き)、発行部数は7,250部です。

UD
FONT

